

第1217号

株式会社 茨城木材相互市場

2021

那珂川NEWS



育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

ウッドショック時代を生きる皆様方へ

特別寄稿

国産材適正価格へチャンス到来

中国木材株式会社

代表取締役社長 堀川智子 氏

日頃は、弊社製品をご愛顧賜り心より感謝申し上げます。現在、皆様方ご案内の通り、木材製品が極端に不足し値段も高騰、30年ぶりのウッドショックが起きております。このような状況の中、弊社としても受注制限も含めたあらゆる企業努力に取り組み一刻でも早い安定供給ができるよう努めていく所存でございますのでご理解の程宜しくお願い致します。

まず、この異常な状況に至った要因について考えてみると、アメリカの2×4材高騰により同国から製品が激減し従来日本に来ていた欧州材も同国に向かい大幅な木材不足に陥っていることが挙げられます。

そして、なぜアメリカで木材価格が高騰しているかというと、①低金利で住宅購入が好調 ②製材工場は労働者がコロナに感染したり給付金がもらえるため増産できていない ③カナダからの供給が、温暖化で大規模な害虫被害を受けて落ちている ④米マツ産地での大規模な山火事の発生等で木材の需給バランスが崩れているためです。また、コンテナ不足により物流が乱れていることも(昨年9月に出港したコンテナが4月によく到着など)大きな要因となっております。

このような状況を受け、3月の仮需(注文)に対応するため弊社は4月より昨年の購入実績に応じて出荷させて頂く受注管理を始めました。輸入量の減少で当面は厳しい状況が続きますが、プレカット工場も受注制限を開始しており、仕事量も落ちついてくると予測しております。国産材においては、これまで使用していなかった方にも使ってもらうきっかけとなり適切な評価を得て、適正価格にもっていきけるチャンスが到来したと考えています。杉の集成柱を増産しホワイトウッド柱の不足を埋めたいと思っておりますが、原木が十分に集まらずもどかしく思っています。原木供給にもご協力頂けますようお願い申し上げます。

■わたしたちの使命 (SDGs) (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結び価値ある架け橋」となる
— 循環型地域環境の創造 —

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



グリーン住宅ポイント制度始まる

コロナ禍で落ち込んだ経済の回復を目的に、グリーン住宅ポイント制度が創設され始まりました。受け取れるポイント(1ポイント=1円相当)は、**新築、購入の場合で30万ポイント、住宅のリフォーム(貸家を含む)の場合で上限30万ポイントがベース**となり、特定の条件を満たす場合に上限が引き上げられます。

■どんな条件を満たせばポイントが受け取れるのか?

契約(売買契約または工事請負契約)の時期は2020年12月15日以降2021年10月31日まで。一定の省エネ性能を有するなどの条件がある。

但し、新築住宅か中古住宅かリフォームかで条件は異なる。

■新築住宅の場合(建築または購入)

①省エネ基準に適合する住宅 30万ポイント

*「東京圏から移住するための住宅」「18歳未満の子ども3人以上の世帯が取得する住宅」「三世代同居仕様である住宅」「災害リスクが高い区域から移住するための住宅」のいずれかの場合は「特例」として30万ポイント加算される(計60万ポイント)。

②高い省エネ基準に適合する住宅 40万ポイント 長期優良住宅や低炭素住宅などの認定住宅や ZEH などの高い省エネ性能を有する場合は、基本が40万ポイントになり、①に記載した4つの特例のいずれかに該当する場合は60万ポイント加算される(計100万ポイント)

■住宅のリフォーム

断熱改修かエコ設備の設置のいずれかは必須。これに併せて耐震改修やバリアフリー改修を行う場合はポイントの対象となり、工事部位ごとに決められたポイント(0.2~15万ポイント)が設定され、該当するごとに加算される。上限は1戸当たり30万ポイントまで。但し、加算したポイントの合計が5万ポイント未満の場合は制度の対象外。上限特例有り。

弊社では**新築工事で省エネ基準に適合する住宅に必要な証明書(BELS 評価書等)の発行作成業務や次世代住宅ポイントでも行ったポイント発行申請受付窓口にも該当します**のでご利用の程よろしく申し上げます。

問い合わせ先 サポートセンター(029-221-3116) 中村 迄

[市日予定]

〈 本 社 〉

5月13日 (木) 記念市

5/13(木) さつき市

〈 つくば 〉

5月13日 (木) 通常市(中止)
20日 (木) 記念市
27日 (木) 通常市(中止)

5月20日 (木)
株式会社茨城木材相互市場
創立66周年記念市